

大歳交流センターだより



No.66 平成26年 9月号

発行 大歳地域交流センター TEL 922-4035 FAX 922-4036 (行政窓口) TEL 922-2461

大歳地区教養講

夏休み子ども講座『子ども料理教室』

人 数 13,284 世帯数 6,094 平成26年8月1日現在

料理教室参加者募集

夏バテ解消!胃腸に優しいスタミナ料理 !"

メニュー

☆ 麦ごはん

☆ 五目とろろ汁

☆ 豚肉のニラ巻き焼き

☆ もずくスープ

☆ カラフル野菜の塩こうじ漬

☆ ぶどうのムース

日 時:9月11日(木)

 $10:00\sim13:00$

場 所:大歳地域交流センター

会 費:100円

持参品:エプロン、三角巾

定 員:先着20名(定員になり次第締切)

申し込み:大歳地域交流センター

(TEL 922-4035)



岛曲多防教室



おいしくごはんを食べるために親子で正しいみがき方を学んでみませんか?

日 時:9月10日(水) 10:00~12:00まで (受付9:30~)

講 師:歯科衛生士さん

場 所:大歳地域交流センター 2階 講堂

対 象:乳幼児とその保護者 20組

持ってくる物:タオル、コップ

申し込み:大歳地域交流センター(TEL922-4035)

受 付:9月1日(月)から

お花づくいをお手伝いください

↓ おひとり住まいの高齢者の方へお配りするふれあい弁当(大歳地区社会福祉協議会事業)に添える ペーパーフラワーを作ります。お手伝いいただける方は、下記の日時に交流センターにお越しください。

日 時:10月8日(水) 10:00~12:00

10月15日(水)、22日(水) 13:00~15:00

場 所:大歳地域交流センター 2階 講堂 持ってくるもの:工作用はさみ、お手拭き

問い合わせ:大歳地域交流センター(TEL922-4035)





☞ 第37回大競地区バドミントン大会開催 ※

下記の日程で地区バドミントン大会を開催します。奮ってご参加ください。 今年も小学生のみの部を行いますので、小学生の参加もお待ちしております。

日 時:9月28日(日)開会式 8:30~

場 所:県スポーツ文化センターレクチャールーム (維新百年記念公園内)

競技種目:分館対抗の部、クラス別による個人の部(混合ダブルス)、小学生の部(シングルス)

主 催:大歳体育振興会

主 管:大歳バドミントンクラブ

※参加を希望される方は各自治会の分館長または体育委員の方へお申し込みください。

問い合わせ:大歳体育振興会(大歳地域交流センター内 TEL922-4035)

大歳地区健康相談のお知らせ

「体重や体脂肪を減らしたい」「運動の方法を教えて欲しい」「食生活を見直したい」など、健康づくりに関するお悩みや疑問・相談などある方は、お気軽に健康相談を御利用ください。まずは一度お越しになりませんか?

日 時:9月12日(金)10:00~11:30

場 所:大歳地域交流センター 1階 講座室

内 容:保健師による健康相談・血圧測定

· 体脂肪測定 · 尿検査

料 金:無料

問い合わせ:山口市保健センター

(TEL 9 2 1 - 2 6 6 6)

はつらつクラス大人の居場所

南の島気分で1元気E!

日 時:9月20日(土)

 $13:30\sim15:30$

内 容:☆フラダンスを体験!

出演:アロハフラ・花みずき

☆ハワイアン演奏を楽しもう!

出演:エコーアイランダース

場 所:大歳地域交流センター 2階 講堂

参加費:200円

問い合わせ: 吉野 (TEL922-5286)

※ どなたでもお気軽にご参加ください。

※ フラダンスやハワイアン演奏を見て!聞いて!

トロピカルな一日を過ごしましょう!!

大歳地区花いっぱい運動審査結果報告

8月8日(金)、大歳地区花いっぱい運動の花壇審査が行われました。審査結果は以下のとおりです。 水やりや草とり作業などに大変苦労されたことと思いますが、どの団体も手入れの行き届いた素敵な 花壇でした。表彰は、11月2日(日)の大歳まつりで行われます。



優秀賞

- ・上矢原子ども会(山口市審査へ)
- ・下湯田子ども会(山口市審査へ)
- ・矢原住宅自治会(山口市審査へ)





優良賞

- ・高井自治会
- ・中矢原子ども会(山口市審査へ)
- ・岩富子ども会

努力賞

- 下矢原子ども会
- ・矢原第2住宅子ども会
- ・朝田福寿会
- ・上湯田上自治会
- · 勝井自治会 #Mal#M







日頃、運動が足りないと感じている皆さん、日常生活のちょっとした工夫で歩数は増加します。普段の生活をちょっと工夫して、歩数や歩く時間を増やしていく歩数アップ生活にチャレンジしてみませんか?ご家族やご近所、職場仲間など誘い合ってお申し込みください。もちろんひとりでのお申し込みも可能です。歩数またはウォーキング時間を記録し、記録表を3か月間提出された方の中から抽選で活動量計をプレゼントします。

チャレンジ期間:平成26年10月1日(水)~12月31日(水)

参加費:無料(ただし、記録表を郵便で提出する場合の郵送料は自己負担。)

申込方法:受付場所に備え付けの申込書に必要事項を記入し、窓口持参、電話、郵送、FAX、Eメールで

申し込んでください。

🚽 受付期間:9月25日(木)まで

受付場所:各保健センター及び各地域交流センター

□ ※ちらし・申込書は各受付場所にあります。市ウェブサイトからもダウンロードできます。

問い合わせ:山口市保健センター TEL921-2666

フックスタート体験会の開催について

山口市では、絵本に関心を持ち始める時期の乳児とその保護者を対象に、絵本を無料で贈呈し、絵本を通して親子の絆を強めることができる「ブックスタート体験会」を開催しています。ぜひご参加ください。

日 時:平成26年9月5日(金)

10時 ~ 12時、14時 ~ 16時

場 所:大歳地域交流センター 2階 和室

対 象:平成26年1月1日から平成26年3月31日

の間に生まれた乳児とその保護者

※受付は随時行います。

所要時間は15分程度です。

対象者にはハガキでご案内いたします。

問い合わせ:山口市立中央図書館

(TEL 901-1040)

がん検診のお知らせ

◆子宮がん検診※要予約

日 時:平成26年10月8日(水)

 $13:20\sim13:50$

料 金:900円

場 所:大歳地域交流センター

※ 受診の際は「がん検診等受診ハガキ」と受診料 を持参してください。

※ 受診ハガキの子宮がん検診の欄に★印がついて いる方は無料で受診できます。「無料クーポン 券」をご持参ください。

※ 他会場での集団検診や個別検診(医療機関で受 診)については下記にお問い合わせください。

~ご予約・問い合わせ~

山口市保健センター TEL 921-2666

【大歳地区9月の行事予定】

- 1日(月) 燃やせないごみの日
- 5日(金) ブックスタート体験会(10:00~12:00)

 $(14:00\sim16:00)$

- 10日(水)子育て応援講座(10:00~12:00)
- 11日(木) 金属・小型家電製品の日
- 11日(木)料理教室(10:00~13:00)
- 12日(金) 健康·介護予防相談(受付10:00~11:30)
- 12日(金) ぶっくん来館日(15:20~16:00)
- 14日(日) 山口市民体育大会
- 17日(水) びん・缶の日
- 17日(水) 大歳まつり実行委員会(19:00~)

19日(金) パソコン相談(10:00~12:00)

受付 10:00~10:30 まで

- 22 日(月) 古紙ペットボトル分別収集(大歳①)
- 22日(月) 子育て支援 "太陽クラブ"(10:00~13:00) 交流バス遠足(ぶどう狩り)
- 25日(木) 古紙ペットボトル分別収集(大歳②)
- 26 日(金) ぶっくん来館日(15:20~16:00)
- 27日(土) 大歳地区敬老祝賀会(県総合保健会館)
- 28日(日) 第37回大歳地区バトミントン大会

(県スポーツ文化センターレクチャールーム8:30~)

※木曜日はプラ容器包装分別収集

大歳のエトセトラ 9

周布政之助の最期

元治元年(1864)9月26日(旧暦)の夜明け方、周布政之助(別名、麻田公輔)は矢原上湯田(現在の幸町)の大庄屋吉富藤兵衛宅で自刃しました。ちょうど150年前のことです。

木戸孝允が「先輩、周布政之助、今、もしいらっしゃるなら明治政府の何人といえどもこれに匹敵する者はいない、西郷・大久保でも話し相手にはしてもらえないだろう」と言ったように、政之助は幕末激動の長州藩政を主導し、明治維新への幕明けに貢献したことは、『センターだより』、『大歳の人』No.4並びに No.55~57 号で紹介したとおりです。今回は、政之助の最後の自決までの様子を尋ねてみます。

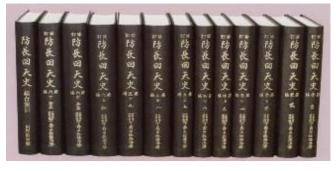
政之助は、藩主毛利敬親宛に遺書(9月25日付け)を残しています。それによると、「大恩を受けながら識力の不足から御奉公できず、不忠なことであり、身を置く処もございません。・・・最期の御奉公もかないませんので、死んで罪が消えるわけではございませんが、あの世から大恩に報いたい・・・」とありました。すなわち、文久3年(1863)の「八・一八政変」で長州藩は七卿と共に京を追われ、冤罪を晴らそうとする藩内の動きに政之助は慎重策を唱えますが、6月3日に、飲酒して獄中の高杉晋作を訪れたため、50日の逼塞を命じられている間に、長州軍は京都に進発し、「蛤御門の変」で敗退して朝敵の汚名を着せられます。更に幕府の征長軍を迎えることになり、また藩政府は俗論派(親幕派)に占められます。政之助はこうした状況に至ったことに責任を感じ、死を覚悟したようです。

この政之助の自刃について、兼重譲蔵(慎一、女流画家兼重暗香の父親)は、「殿様(敬親)は 麻田に呼び出しをかけ、公輔はまだ来ぬかとお待ちかねでしたが、麻田は『自分の不届きでこんな 事態になったので極刑にしてくれ』と言ってどうしても出てきません。そして9月15日頃、中河 原の御茶屋の2階にある政治堂で会議が終わり、階段を下りますと公輔が茫然として座っておりま した。『殿がお待ち兼ねだ。どうして会議に出ぬのか』と言うと、『ここまで来たが、どの顔を以 って君公御父子様にお目通りができるか』と打ち萎れています。早速、御小姓に連絡して御前に出 させましたが、厚い御説諭があったようです。」と述べています。更に、「やがて公輔が降りてき ましたので、同じ矢原まで帰るので同道しようと御茶屋をでました。私は彼を慰めるつもりで世間 話をしながら町を通り、暮れ方に「大曲り」(現在の周布公園辺り)にさしかかったとき、姫山の 上に月が昇るのを見た公輔は『今夜は名月だ。昔は月を見れば面白かったが、今は月を見ても山を 見ても悲しい』と嘆息していました」と述懐しています。(『防長回天史』より要約)

次号では、吉富藤兵衛の談話を紹介します。

(大歳史談会、

文責: 山内明一)



防長回天史復刻版、マツノ書店出版。

毛利家にある厖大な資料をもとに長州藩を 中心にした幕末より明治の初年に至る時代の 風雲を、しっかりとした史眼でとらえた本。



周布政之助の飲酒を戒めた木戸孝允の書画